

# 大会規約

一 般 部				
出場資格	トーナメント戦			新人戦
	男子	女子	壮年部	16歳以上
	16歳以上	16歳以上	41歳以上	
クラス	55kg以下 65kg以下	60kg以下 70kg以下	70kg以上	同等の体格、経験の選手を選出
試合方式	トーナメント戦で行う 規定の人数に達しない場合は リーグ戦またはワンマッチを行う			ワンマッチで行う
試合 時間	本戦	3分	2分	
	延長戦 1分	延長戦で引き分けの場合は再延長戦を行い、引き分けの場合は体重判定により軽い方が勝者。決勝戦のみ優劣がつくまで何回でも延長戦を行う。	延長戦を1分間行い絶対判定	
グローブ	55kg以下、60kg以下=12oz 65kg以下、70kg以下=14oz 70kg以上=16oz 壮年部、新人戦=14oz			
有効技	あらゆる突き、蹴り技			
勝 敗	一本勝ち	突き・蹴りによる攻撃で <b>5秒以上のダウン</b> 1回中に2度の技有り		
	技有り	突き・蹴りによる攻撃でダウンして5秒以内に意思表示があった場合 倒れはしないが有効かつ的確な攻撃が認められ相応のダメージを与えた場合		
	判定（優勢） 勝ち	試合中、技有りの数が多い方、 または両者技有りが無い場合でも攻撃の優劣により勝敗を決定する場合もある。		
	TKO勝ち	<p>選手が負傷、または失格、棄権により試合を続行することができない時は、次の各項によって勝敗を決定する。</p> <p>① 負傷の原因が相手の反則による時は、負傷者の勝ちとする。（反則者の失格）。</p> <p>② 負傷の原因が負傷者自身の不注意による時は、相手選手の勝ちとする。（負傷者の失格）</p> <p>③ 負傷の原因が双方の偶発性による時は、試合を続行できる選手の勝ちとする。</p> <p>④ 選手の方が著しく優勢の時は、主審の判断により試合終了を待たずに勝ちとする。</p> <p>⑤ 選手が負傷し試合続行不可能と主審または大会医師が判断した時は、試合を続行できる選手の勝ちとする。</p> <p>⑥ 相手選手にダメージがあり棄権した時、または戦意を失わせた時。</p> <p>⑦ 相手選手のセコンドよりタオル投入があった時。</p>		

少年部（新人戦） ※ランキングポイントは加算されません。			
出場資格	中学生の部	小学生の部	幼年部
	中学1～3年生（男子） 中学1～3年生（女子）	小学1～6年生 同等の経験、体格の選手を選出します。	
少年部（トーナメント戦）			
出場資格	中学生の部	小学生の部	幼年の部
クラス	中学1～3年生（男子）	小学1・2年（男子） 小学3・4年（男子） 小学5・6年（男子）	幼年（男女混合）
	中学1～3年生（女子）	小学1・2年（男子） 小学3・4年（男子） 小学5・6年（男子）	
参加人数により軽・重もしくは軽・中・重量とする。			
試合方式	新人戦：ワンマッチで行う トーナメント：トーナメント戦で行う 規定の人数に達しない場合はリーグ戦またはワンマッチを行う		
試合時間	本戦	1分30秒	
	延長戦	1分 技有り1本を先に取った方が勝ち 新人戦：両者技有りが無い場合は絶対判定 トーナメント：延長戦で決まらない場合、両選手の計量体重の差が1kg未満であれば再延長の末、絶対判定とする。両選手の計量体重の差が1kg以上であれば体重判定により軽い方が勝者。決勝戦のみ優劣がつくまで何回でも延長戦を行う。	
グローブ	12オンス（14オンス）	8オンス	8オンス
有効技	あらゆる突き、蹴り技		
勝敗	一本勝ち	突き・蹴りによる攻撃でダウンして <b>3秒以内</b> に意思表示がない場合 1回中に3度の技有り	
	技有り	突き・蹴りによる攻撃でダウンして3秒以内に意思表示があった場合 倒れはしないが有効かつ的確な加撃が認められた場合 連打による攻撃を与えた場合	
	判定（優勢） 勝ち	試合中、技有りの数が多い方、 または両者技有りが無い場合でも攻撃の優劣により勝敗を決定する場合もある。	
	TKO勝ち	選手が負傷、または失格、棄権により試合を続行することができない時は、次の各項によって勝敗を決定する。 ① 負傷の原因が相手の反則による時は、負傷者の勝ちとする。（反則者の失格）。 ② 負傷の原因が負傷者自身の不注意による時は、相手選手の勝ちとする。（負傷者の失格） ③ 負傷の原因が双方の偶発性による時は、試合を続行できる選手の勝ちとする。 ④ 選手の方が著しく優勢の時は、主審の判断により試合終了を待たずに勝ちとする。 ⑤ 選手が負傷し試合続行不可能と主審または大会医師が判断した時は、試合を続行できる選手の勝ちとする。 ⑥ 相手選手にダメージがあり棄権した時、または戦意を失わせた時。 ⑦ 相手選手のセコンドよりタオル投入があった時。	

<p>防具</p>	<p>※選手側が用意する物          レッグサポーター (布製に限る)          ファールカップ          膝サポーター (小学3年生以上・一般部は必須、布製に限る)          マウスピース (ヘッドギアの場合)          ※主催者側が用意する物 ※道着をお持ちでない場合はレンタルあり (500円)          グローブ          グローブ面 (幼年・小学生)・ヘッドギア (中学生以上)          持参し試合で使用する場合 (以下の物で黒のみに限ります)          (幼年・小学生) マーシャルワールド製:HG15 (パーフェクトヘッドガード) 黒          (中学生・一般) ヘッドギア WINDY:HP-10 ヘッドガード          ※アゴなしタイプ WINNING:FG-2900 フェイスガード</p>										
<p>服装</p>	<p>空手着・拳法着 (色は自由) とする。膝上まで短く切ったズボンは認めない。</p>										
<p>反則</p>	<table border="0" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>金的への攻撃</td> <td>頭突き</td> </tr> <tr> <td>サミング (目突き)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>首締め</td> <td>倒れた相手への攻撃</td> </tr> <tr> <td>顔面への肘・膝の攻撃</td> <td>あらゆる投げ技</td> </tr> <tr> <td>道着をつかんでの攻撃</td> <td>後ろからの攻撃</td> </tr> </table> <p>(少年部は3カウント以内の首相撲は有効)</p> <p>反則注意2回で相手側の技有りとする。</p>	金的への攻撃	頭突き	サミング (目突き)		首締め	倒れた相手への攻撃	顔面への肘・膝の攻撃	あらゆる投げ技	道着をつかんでの攻撃	後ろからの攻撃
金的への攻撃	頭突き										
サミング (目突き)											
首締め	倒れた相手への攻撃										
顔面への肘・膝の攻撃	あらゆる投げ技										
道着をつかんでの攻撃	後ろからの攻撃										
<p>その他・失格等</p>	<p>① 主審判断により、悪質な試合態度と判断された時。(セコンドを含む)          ② 試合中、主審の指示に従わない時。          ③ 試合時間に遅れた時。          ④ 応援者の悪質な罵声、態度により、選手が失格になることがあります。          ⑤ 試合中、規約外の不測な事態が生じた場合は、大会審判長・副審・主審による協議の上、最終判断を下す。          ⑥ 故意で反則を行った場合。          ⑦ コンタクトレンズの使用禁止。          ⑧ 少年部は当日計量の体重が申告体重を <b>2kg 以上オーバー</b> した場合は失格の場合有          ⑨ 一般部は <b>出場クラスの規定体重</b> (新人戦は申告体重) をオーバーした場合失格。          ⑩ <b>刺青・タトゥーを露出したままの参加</b>          ⑪ 道着の未着用</p>										
<p>審判</p>	<p>1名の主審、2名の副審で行う。          決勝戦のみ1名の主審、4名の副審で行う。</p>										

※体重判定：少年部は受付時での計量体重、一般部は試合後その場で計量を行い軽い方が勝者となります。

※ゼッケン着用について (中学生まで必要)

20cm × 15cm を道着の背中部分に縫い付けて下さい。※シールタイプ販売あり (100円)

道 場 名
学 年
氏 名